

日立市を拠点に活動する口笛サークル「口笛ピッピ」。メンバーたちの唇から紡がれる軽やかな音色が、一つのハーモニーを奏でます。代表の児玉明美さんは「口笛は自分の身体一つで奏でられる身近で立派な『音楽』。たくさんの人に魅力を伝えていきたい」と語ります。

県北生涯学習センターが2009年に開いた主催講座の受講者たちで、翌年の2010年に結成。指導者で国際口笛コンクール優勝経験のある口笛奏者、柴田晶子さんのもと、メンバー16人が月1回、同センターでの練習に励んでいます。

口笛は、口の形や舌の位置、吹く息の強さを意識することで音階を自在に操ります。個々の練習に加え、レッスンではメンバーを高音と低音でパート分けして合奏し、音の調和を楽しんでいます。

うまく音が出せない初心者から、世界大会で入賞経験がある実力者までが所属する同団体。メンバー共通の思いは「口笛の楽しさを伝えること」。地域の介護施設や小学校への訪問演奏もしています。成果発表の場となる春冬年2回のコンサートでは、「今日の日はさようなら」や「浜辺の歌」など、

唱歌や童謡、流行の楽曲などを合奏やソロで思い思いに披露します。

児玉さんは「いつ、どこでも練習ができる手軽さが強み。男女差なく演奏でき、身体を使うからこそ音にも個性があります。他の楽器にない楽しみがありますよ」と話します。



クリスマスコンサートで口笛を披露するメンバー

おうちで簡単 工作教室

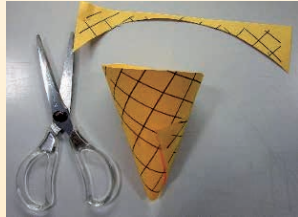
アイスクリームのけん玉

材 料

ビニール袋、紙(あれば画用紙)、ハサミ、セロハンテープ、たこ糸

作り方

- ①ビニール袋の底をしぼって、テープでとめて裏返す。
- ②紙(色のついた紙や新聞、ティッシュペーパーなど)をふんわり丸めて①の中に入れる。全部入れたら袋の口をしぼってテープでとめる。
- ③画用紙にコーンの模様をかくて、斜めに丸めコーンの形にする。
- ④つくったボールが入りやすい大きさとなるよう、コーンの余分な部分を切り取る。
- ⑤たこ糸を②のボールと④のコーンの内側に貼りつけてつなぐ。



かんせい

アイスクリームのボールには、好きな紙を入れてね。細かく切った色紙を混ぜると、トッピングもできるよ。

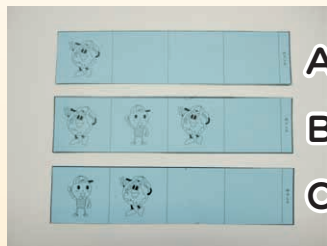
キュービックパズル

材 料

紙(台紙)、ハサミ、のり ※台紙はQRコードからダウンロードできます。

作り方

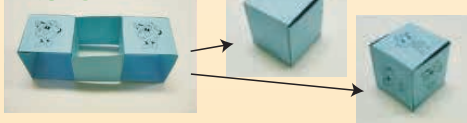
- ①台紙の太線に沿って、ハサミで切り3枚に分ける。台紙がなくても、正方形を4つ並べてのりしろを作れば代用できる。
- ②3枚とも点線に沿って折り目をつける。
- ③Aののりしろに、のりをつけて絵が外側になるように貼り付ける。Bも同じように作る。
- ④AとBにCを通して、のりしろにのりをつけて貼りつける。



遊び方

キューブの全面を同じ絵で揃えてみましょう。オリジナルの台紙を作るときは、①の台紙の見本どおりに、模様のある場所、ない場所を区別することがポイントです。

かんせい



組み合わせる紙と貼り付けるときに向きに気をつけてね。シールを貼ったり、色を塗ったりすれば、オリジナルキューブの完成で～す。

お問い合わせ先 土日祝日を除く 9時～17時



日本原子力発電株式会社 東海事業本部

地域共生部 茨城県那珂郡東海村東海3-4-1 TEL:029-287-1250
茨城事務所 茨城県水戸市笠原町978-25 TEL:029-301-1511

当社ホームページ
<http://www.japc.co.jp/>

こんにちは
げんでんです



ごあいさつ

東海総合研修センター所長

竹野 正志

はじめまして、東海総合研修センター所長の竹野です。

東海総合研修センターでは、原子力発電所の運転、設備保守、放射線管理、労働安全など社員教育全般を行うとともに、東海第二発電所のソフト面(教育・訓練等)の安全性向上対策工事に取り組んでいます。東海第二発電所においてはハード面(設備等)の安全性向上対策工事を進めているところですが、緊急時において、それらの設備や機器等を確実に操作できるか否かは社員にかかってきます。機会がありましたら、訓練等に向き合う社員の真剣な眼差しをご覧くださいと思います。

また、私たちは、発電所で一緒に仕事をする協力会社の皆さまが受講できる講座も用意しています。現在、新型コロナウイルスの影響により開講を自粛していますが、協力会社作業員の皆さまには、日頃から原子力発電全般について教育・訓練等に取り組んでいただき、当社社員と共に発電所の安全を担うための役割を果たしていただいております。引き続き安全第一に業務を進めてまいります。



グンくん



テラちゃん

新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みについて

東海・東海第二発電所で実施している取り組み(6月19日現在)についてお知らせします。



当該取り組みに関して、QRコードから当社HPへ移動します。

発電所は、既存設備の維持管理業務に加え、安全性向上対策工事をはじめとする各種工事を行うにあたっては、所員を含む構内で働く総勢1,000人を超える多くの仲間によって支えられています。

そのような中、執務室が3密にならないよう出勤者数を制限することによって構内で働く社員が不足してしまうところを、在宅勤務中でもリモートワークやTV会議等による遠隔操作によって、円滑な勤務体制が維持できるようにパソコン等のインフラを整え、従来と変わることなく安全に発電所の運営を行っています。

今後は、「新しい生活様式」の導入・定着に徐々に切り替えながら、地域の皆さまに安心し、信頼していただける発電所を目指してまいります。



社員寮の一部をサテライトオフィスとして整備し、テレワークやTV会議が利用できるようにしたよ。



サテライトオフィスの設置



会議室の設置

リモートワークや3密防止のため、打ち合わせスペースを広い場所(東海発電所建屋1階(非管理区域))に設置したよ。



東海第二発電所の安全性向上対策工事の状況

安全性向上対策工事のうち主な工事のスケジュール概要をお知らせします。安全性向上対策工事は2022年12月工事完了に向けて、引き続き安全最優先で進めてまいります。今回は、安全対策施設の設置に向けた、防潮堤並びに高圧電源装置の設置に関する状況をお知らせします。



当該状況に関して、QRコードから当社HPへ移動します。

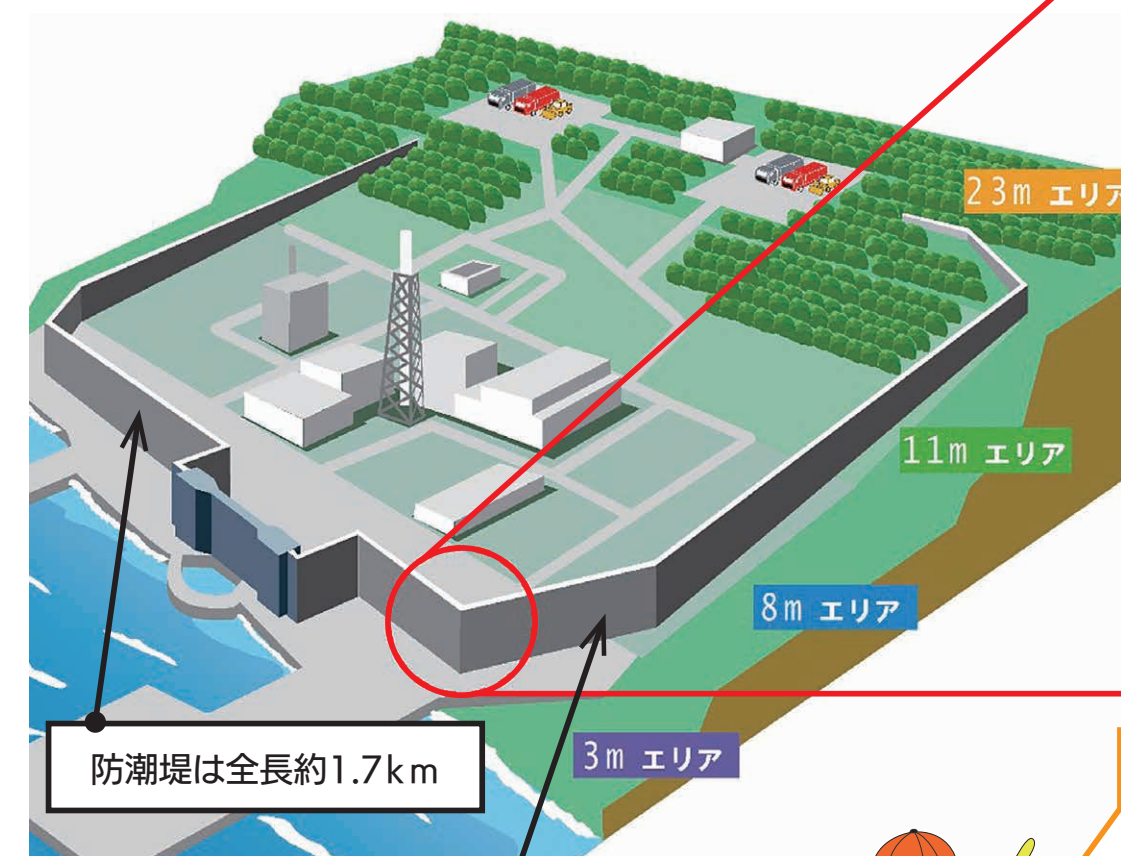
主な安全性向上対策工事のスケジュール概要

主な項目	2020年	2021年	2022年
1. 津波から電源やポンプを守るための工事 ①防潮堤等の設置	準備作業、干渉物撤去、地盤改良	防潮壁等設置他	
②可搬型設備の保管場所の確保	敷地造成、掘削等	発電機、燃料タンク、蓄電池等設置	
2. 電源を多様化するための工事 ①高圧電源装置の設置	干渉物撤去、掘削等	軽油タンク、配管、高圧電源装置等設置	
3. 原子炉を冷やすための工事 ①新たな水源の設置	干渉物撤去	貯水槽等他	
②注水ポンプ等の設置	現場調査等	ポンプ・配管・ケーブル等設置	
4. 発生した熱を海へ放熱するための工事 ①緊急用海水源の設置	掘削等	ポンプ・配管・ケーブル等設置	
5. 格納容器を冷却するための工事 ①原子炉格納容器ベダスタルの防護	干渉物撤去・除染	排水ライン、床面等設置	
6. 環境を守るための工事 ①格納容器内圧力を逃がす設備の設置	干渉物撤去、掘削等	フィルタ本体・配管等設置	
②水素を取り除く設備の設置	クレーン・足場設置	閉止装置・強制開放装置等設置	
7. 自然災害に備える ①主排気塔等の耐震補強 ②防火帯の設置 ③竜巻に備える対策		発電所構内全域において施工可能な箇所から実施中	

1. 防潮堤等の設置

津波による発電所設備の浸水を防ぐため、防潮堤を設置します。

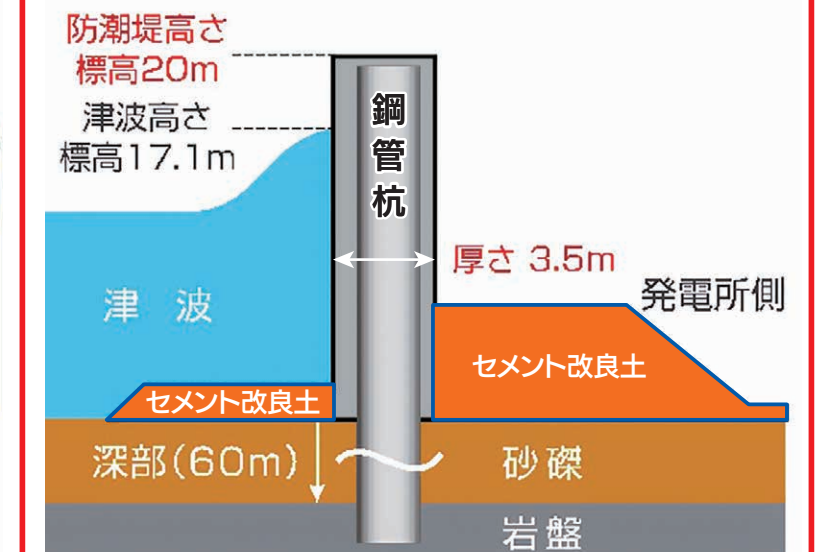
<防潮堤の概要>



防潮堤は全長約1.7km

設置ルート沿いの干渉物は、取り壊し、または移設

<鋼管杭鉄筋コンクリート防潮壁の概要>



図の防潮堤は、鋼管杭鉄筋コンクリート防潮壁といって、直径最大約2.5mの鋼管の杭を地表の下にある岩石の層まで打ち込むよ。
また、杭の周りを鉄筋コンクリートで巻き込むように壁をつくることで、津波や地震にも負けないつくりになっているよ。

2. 高圧電源装置の設置

電源確保の多様化のひとつとして、高圧電源装置を設置します。

Q どうして高圧電源装置(常設代替高圧電源装置)を設置するの？



発電所では、原子炉停止中でも原子炉や使用済燃料プールを冷却し続ける必要があるため、送電系統から発電所に電気を供給し(外部電源)、原子炉等を冷却するためのポンプや計測装置等を動かしています。
万が一、外部電源が受けられない場合に備えて、発電所内に非常用ディーゼル発電機や、高圧電源装置、低圧電源車を設置し(内部電源)、電源の多様化を行っています。

電源の多様化



<高圧電源装置の概要>

